

2020(令和2)年度 定時総会資料

1. 2019年度 事業報告
2. 2019年度 計算書類
 - 貸借対照表
 - 正味財産増減計算書
 - 財産目録
 - 財務諸表に対する注記
 - 附属明細書
 - 公益目的支出計画実施報告書
 - 監査報告書
3. 2020年度 事業計画
4. 2020年度 予算
 - 正味財産増減補正予算書
 - 収支補正予算書

日 時 2020(令和2)年6月13日(土)
場 所 ホテル横浜キャメロットジャパン

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

2019年度 事業報告

I 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員間の情報共有事業として、会誌「宮陵」第68号の発刊、「宮陵会報」第108・109号の発行 他広報事業

会誌「宮陵」第68号は、2019年4月末に67,000部発刊し、5月初旬に正会員（会費納入者）へ郵送した（発送数60,149件）。準会員（在学生）の「宮陵会」の知名度の向上を目的として、4年次生の保護者宛にも郵送した（発送件数4,593件）。

「宮陵会報」第108号は、7月末に110,000部発行し、会員（住所登録している者）に会費納入状況と会費納入振込用紙を同封して郵送した（発送数108,353件）。第109号は12月中旬に112,200部発行し、会員に「無料相談会」「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」などの案内を同封して郵送した（発送数109,917件）。郵送費は、会誌・会報合わせて28,677千円であった。

2. 会員の連携を深めるための事業

(1) 地域組織の活動に対する支援、助成

① 地域組織総会に本会役員が出席し、開催組織へ祝金を贈呈している。祝金総額は1,910千円、交通費は2,113千円で、地域組織の総会時に会員へ配付する資料等の発送に係る通信費等は180千円であった。

② 地域組織総会通信費助成（職域、同期・同好を除く）は78件で5,516千円。準会員地域組織総会参加費助成及び女性会員交流費助成は出席者一人につき2千円としており、それぞれ14件310千円、38件166千円を助成した。

(2) ブロック会への支援

ブロック会開催地域組織への経費助成は799千円、ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成は35件で1,853千円を助成した。

また、ブロック会案内の印刷や発送作業等を本会事務局が協力、代行するなど、この事業を本会事務局が支援する体制を継続した。

(3) 地域組織のホームページ支援

地域組織のホームページの新規立上げに伴う支援と、運営のバックアップを図った。

3. 組織基盤確立のため、地域組織の設立・再建への支援及び設置承認の取消し

新規設立：サンパウロ宮陵会、フロイデコール・レジェンド宮陵会、

スケート部アイスホッケー部門OB・OG会、スケート部スピード部門OB・OG会

解散：筑豊宮陵会、三十路宮陵会

名称変更：レスリング部OB会をレスリング部OB・OG会に変更

組織変更：茨城県宮陵会の地区会（県西、鹿行、水戸、県南、県北）を廃止

4. 卒業生専門職（士職）による無料相談会の開催

2019年10月より、宮陵会館（横浜キャンパス30号館）を利用した卒業生専門職による無料相談

会を開始した。法務（弁護士）、税務（公認会計士・税理士）、労務（社会保険労務士）の3分野とし、毎月第3土曜日に開催（1月・8月は除く）した。

10・11・12・2月の4回の開催で、法律相談8件、税務相談1件、労務相談6件の相談に対応し、うち4件は準会員（在学学生）からの相談であった（3月は新型コロナウイルス感染拡大の影響で中止）。

5. 準会員（在学学生）に対する「宮陵会」広報活動の強化

神奈川大学で開講されている「共通教養科目」の共通テーマ科目『神奈川大学の歴史と建学の精神－大学と学生－』（1年次担当：2単位科目）において、本会に関する歴史等の講義（1コマ）が行われた（平成28年度より継続）。

6. 新入生（準会員）への記念品贈呈

入学時に、記念品として特製クリアファイルを神奈川大学の資料に同封して贈呈した。

7. その他本会の目的達成に必要な事業

神奈川大学教育研究奨励助成事業

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員（含む、特任教員、特別助手、特別助教）のうち神奈川大学の学部卒業生及び大学院修了者を対象として助成申請を募集。本会事業委員会にて審査の結果、工学部の2件に対し計1,000千円を助成した。

II 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

(1) 神奈川大学事業協賛寄付等

① ホームカミングデーへの協賛

台風19号の接近に伴い、10月13日（日）に開催予定であった神奈川大学が主催するホームカミングデーが中止となったため、協賛金3,000千円の寄付が未執行となった。

② 卒業祝賀行事の共催

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、3月23日（月）に開催予定であった2019年度卒業式・学位授与式および卒業祝賀会が中止となったため、卒業祝賀会への共催金3,000千円の寄付が未執行となった。

③ 陸上競技部駅伝報告会への協賛

神奈川大学が主催する陸上競技部駅伝報告会への協賛については、300千円を本会から法人へ寄付した。

(2) 神奈川大学在学学生 課外活動等支援事業

① 学生課外活動助成金 在学学生特別事業

在学学生が関わる神奈川大学の入学式の野外イベント、サークル活動並びに神大フェスタ・平塚祭を支援するため、1,027千円を助成した。

② 学生課外活動助成金 体育振興事業

課外活動（公認団体）における卒業生指導者交通費援助等については、9団体へ350千円を助

成した。

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付

神奈川大学教育振興基金規程第6条第1項に関する寄付

イ 奨学金寄付 第1号 予算額のとおり3,000千円を法人へ寄付した。

ロ 課外活動奨励 第2号及び第3号 予算額のとおり6,000千円を法人へ寄付した。

(4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付

6月8日(土)開催の本会定時社員総会で牧内良平理事長へ目録を贈呈し、予算額のとおり12,000千円を寄付した。

(5) 「神大スポーツ・文化振興会賛助金」の募集への協力

神奈川大学のクラブ・サークルに対する賛助金の募集は、平成26年12月から法人が「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」を設置し総務部募金課が取り扱うこととなったため、本会は12月発行の「宮陵会報」第109号送付時にご案内を同封し、協力した。

(6) 法人総務部校友課への協力

本会会員データの収集と管理を担っている法人総務部校友課と月例会議を開催し、会員の住所データの取扱い等について協議するなど、神奈川大学との連携を密にしている。

2. 本会奨学金の給付・貸与事業

(1) 給付奨学金

学部学生7名及び大学院生12名に対し、総額6,765千円を給付した。

なお、予算額8,000千円との差額(1,235千円)については、法人への寄付とした。

(2) 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)

学校法人神奈川大学スポーツセンター所管の重点強化部に所属し優れた能力を有する学生を対象とし、学費等を4年間にわたり給付する本会独自の制度で、計7名に対して6,000千円を給付した。

(3) 貸与奨学金

平成29年4月1日以降、新規貸与は停止。これまでに貸与した貸付金の回収については、在学学生は神奈川大学が回収(全額回収)し、卒業生は本部事務局において回収(継続)している。

III 本会本部関係

1. 宮陵会設立80周年記念事業

(1) 設立80周年記念誌 宮陵会「平成のあゆみ」刊行

設立80周年記念出版として編纂し、2019年5月31日に刊行。

2. 本部関係会議

(1) 2019年度定時社員総会の開催

2019年6月8日(土)、横浜キャンパスにおいて開催され、平成30年度決算が承認された。

総社員数183名中(開催日時点)、出席社員159名(本人出席118名、議決権行使17名、委任状出席24名)

(2) 理事会の開催

2019年5月、6月(2回)、7月、9月、11月、2020年2月、3月の計8回開催され、精力的に審議が行われた。

(3) 全国地域組織代表者会議

台風19号の接近に伴い、10月12日(土)に開催予定であった全国地域組織代表者会議は中止となった。

(4) 各種委員会(総務財政・事業・組織・女性・広報)の開催

理事会開催前及び必要に応じて随時開催され、活発な議論が展開された。

なお、女性委員会は本年度末で廃止され、同委員会の業務については2020年4月に新設される交流企画委員会において包括する。

(5) 設立80周年記念事業特別委員会の開催

設立80周年記念誌の刊行に向けて、「小史等編集出版部門」において会議の開催並びに執筆・編集が行われた。

(6) 代議員・役員選挙管理委員会の開催

2019・2020年度の役員(理事・監事)を選出する役員選挙に際し、代議員・役員選挙管理委員会が開催された。

(7) 役員候補者推薦委員会の開催

2019・2020年度の役員(理事・監事)を選出する役員選挙に際し、役員候補者推薦委員会が開催された。

3. 役員選挙の実施

2019・2020年度の役員(理事・監事)の選出において、理事は定数20名に対して候補者23名であったため、代議員の投票による選挙が実施された。監事は定数3名に対して監事候補者3名であったため候補者をもって当選者とした。

なお、2019年6月8日に開催された理事会において、会長、副会長(2名)、および専務理事(3名)が選任された。

4. 宮陵会館(横浜キャンパス30号館)の開館と運用

4月3日、宮陵会本部事務局が2019年3月末に完成した宮陵会館(横浜キャンパス30号館)に移転するとともに、毎週土曜日10時~16時に事務室を開室し、来室される会員等に対応した。

また、宮陵会館の会議室は、曜日に関わらず、神奈川大学関係者による会議をはじめ、宮陵会地域組織総会、神奈川大学フロンティアクラブ、神奈川大学後援会関係の会議場所として広く利用された(事前予約制)。

5. 宮陵会ロゴマークの製作

準会員(在学生)であることを応募資格として2018(平成30)年度に一度募集したが、ロゴマークとして採用できる作品がなかったため2019年度に再募集する予定であった。しかしながら、ロゴマーク製作の緊急度や必要性が決して高くない等の理由から、再募集は見送ることとした。

6. 神奈川大学創立 100 周年記念事業への寄付準備

2028 年に創立 100 周年を迎える神奈川大学への寄付を目的として 2019 年度に 20,000 千円を積み立てた。

7. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

財政基盤確立のため、会費未納会員への納入案内を継続的に行い、会費の納入促進に努めた。また、「宮陵会報」第 108 号の送付時に、住所登録会員に対し会費納入状況と会費納入振込用紙を同封した。なお、2019 年度の会員(卒業生)の会費納入は 977 件 7,262 千円であった。

(2) 事業の抜本的な見直しと合理化策の検討

事業の見直しと合理化のひとつとして、会誌・会報の編集を大幅に見直した。

8. その他

災害罹災地域組織へのお見舞い

「地域組織に対する義援金贈呈の取扱要領」に基づき、「令和元年 8 月の前線に伴う大雨」「令和元年台風 15 号」「令和元年台風 19 号」により罹災した地域組織に義援金を贈呈した。

岩手県、宮城県、福島県、新潟県、千葉県、茨城県、栃木県、群馬、群馬東毛、埼玉県、相模原、秦野市、箱根町、平塚市、南足柄、津久井、茅ヶ崎・寒川、川崎市、町田、西多摩（以上 20 地域組織）

以上

2019(令和元)年度 宮陵会本部関係会議開催状況

期日	会名	内容
2019.4.5	役員候補者推薦委員会	①役員候補者の確定について ②「宮陵会活動経歴・抱負(選挙公示用)」の依頼について ③「役員推薦候補者名簿」の提出について
16	表彰委員会	2019年度被表彰者の選考について
18	総務財政委員会	①平成30年度計算書類 ②平成30年度参考資料 ③2019年度補正予算 ④平成30年度事業報告・2019年度事業計画 ⑤予実の差異に対する説明(収支計算書をベースとして)
22	監査	平成30年度監査
24	80周年特別委員会(小史部門)	「設立80周年記念誌」の最終校正
5.10	役員選挙管理委員会	①推薦候補者および立候補者について ②投票による役員選挙の実施について ③選挙日程、実施方法、公示文書・投票用紙等について ④投票受付及び開票作業について ⑤当選者の公示について
17	理事会	①平成30年度事業報告及び決算に関する件 ②2019(令和元)年度補正予算に関する件 ③表彰規程に基づく被表彰者の決定に関する件 ④地域組織設置の承認に関する件 ⑤『宮陵会ロゴマーク』の選考に関する件
23	広報委員会	宮陵会報108号について
6.5	役員選挙管理委員会	開票、集計、選挙結果の確認および選挙結果の公示について
8	定時総会	①平成30年度(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)決算承認の件 ②役員(理事20名、監事3名)選任の件 ③会長、副会長及び専務理事の選任に関する件
21	理事会	①名誉役員の委嘱に関する件 ②理事の職務分担に関する件 ③委員会規則に基づく各委員会委員の選任に関する件 ④表彰委員会委員の選任に関する件 ⑤一般社団法人神奈川大学宮陵会情報管理委員会委員に関する件 ⑥一般社団法人神奈川大学宮陵会個人情報管理責任者に関する件
21	理事会	⑦地域組織解散の承認に関する件
7.24	事業委員会	①理事でない代議員に事業委員を委嘱することについて ②前事業委員長からの申し送り事項 ③土職による無料相談会について
19	理事会	①理事の職務分担に関する件 ②委員会規則に基づく各委員会委員の選任に関する件 ③表彰委員会委員の選任に関する件 ④一般社団法人神奈川大学宮陵会情報管理委員会委員に関する件 ⑤全国地域組織代表者会議の開催に関する件
8.22	事業委員会	①事業委員自己紹介 ②準会員を対象とした本会ロゴマークの募集 ③富士通に所属する鈴木健吾選手のマラソングランドチャンピオンシップの応援について ④土職による無料相談会について
29	女性委員会	本年度の企画について
9.18	組織委員会	地域組織の組織変更に関する件
20	理事会	①宮陵会館で行う専門職による無料相談会に関する件 ②委員会規則に基づく各委員会委員の選任に関する件 ③地域組織の組織変更に関する件 ④宮陵会ロゴマークの再募集に関する件

期日	会名	内容
9.20	事業委員会	①準会員を対象とした本会ロゴマークの募集について ②教育研究奨励助成金について ③士職による無料相談会について
	女性委員会	①ティートークについて ②福島企画について ③来年度企画について
10.2	広報委員会	宮陵会報109号について
17	女性委員会	11/14(木)フリートークの件
11.14	女性委員会	女性委員会主催「学生とのランチ会」
29	理事会	宮陵会ロゴマークの再募集に関する件
	広報委員会	宮陵会誌69号について
	事業委員会	①宮陵会の事業として行う応援等の交通費等実費支弁と請求について ②教育研究奨励助成金支給の決定について ③2020年度事業計画について ④2020年度予算要求について ⑤箱根駅伝応援体制について
	女性委員会	①ランチ会イベント後の経緯について ②広報原稿の作成について ③2020年度事業計画及び予算案の策定について
12.13	広報委員会	宮陵会誌69号について
21	女性委員会	①今年度中に実施するイベントについて ②2020年度事業計画・予算について ③女性委員会の名称変更について
2020.1.10	女性委員会	①今年度中に実施するイベントについて ②2020年度事業計画・予算について ③女性委員会の名称変更について ④動画作成に向けたプロジェクトメンバーの選出について
14	組織委員会	地域組織名称変更に関する件
2.1	理事会	①2020(令和2)年度定時総会の開催に関する件 ②「一般社団法人神奈川大学宮陵会大学院給付奨学金規程」の一部改正に関する件 ③「一般社団法人神奈川大学宮陵会委員会規程」の一部改正に関する件 ④特別委員会の設置に関する件 ⑤地域組織名称変更の承認に関する件
6	総務財政委員会	①2020年度事業計画(案) ②2020年度正味財産予算書(案)および収支予算書(案)
12	組織委員会	①筑豊宮陵会の解散に関する件 ②スケート部(アイスホッケー部門)OBからの同好組織登録申請の件 ③サンパウロ宮陵会(仮称)の立上げに関する件
3.16	組織委員会	スケート部(スピード部門)OBからの同好組織登録申請について
3.28	理事会	①「一般社団法人神奈川大学宮陵会貸与奨学金に対する貸倒基準」に基づく貸し倒れに関する件 ②2020年度事業計画及び予算に関する件 ③「一般社団法人神奈川大学宮陵会課外活動団体指導者への助成金取扱要領」に基づく指導者への助成金に関する件 ④地域組織設置の承認に関する件 ⑤地域組織解散の承認に関する件 ⑥「一般社団法人神奈川大学宮陵会表彰規程被表彰者推薦基準細則」の一部改正に関する件 ⑦「一般社団法人神奈川大学宮陵会委員会規程」の一部改正に関する件 ⑧「一般社団法人神奈川大学宮陵会委員会規程」に基づく委員会委員の選任に関する件

2019 (令和元) 年度 地域組織等総会開催状況

期日	地域組織	期日	地域組織
2019. 4. 13	瀬谷・泉区 港南区	9. 7	北海道ブロック会/室蘭
28	ラグビー部OB会	14	秋田県 静岡西部
5. 12	津久井 アメリカンフットボール部OB会	21	高知県
18	横浜北 秦野市	28	旭川 茨城県 岐阜県 奈良県 鹿児島県
5. 25	札幌 苫小牧 藤沢 写真研究部OB会	10. 5	四国ブロック会/愛媛県
26	埼玉県	19	千葉県 社労士
6. 1	戸塚・栄区 工学部応用化学科・物質生命化学科同窓会	22	山形県 村山地区会
8	定時総会 山形県 庄内地区会	26	釧路
9	フロイデコール・レジェンド	11. 1	函館
15	保土ヶ谷・旭区 陸上競技部OB会	2	神奈川県ブロック会 レスリング部OB会 マンドリンアンサンブルOB会
16	大阪府 京滋 町田	3	北陸ブロック会/富山県
22	北見 愛知みやも 和歌山県 空手部OB会	9	宮城県 新潟県 卓球部OB会
23	三浦半島	16	東北ブロック会/岩手県 九州・沖縄ブロック会/沖縄県 クリエートメディック ボクシング部OB会
26	箱根町	17	硬式野球部OB会
28	学内	23	北九州 宮崎県
29	群馬 群馬東毛 南足柄 愛媛県 宇和島地区会	24	西多摩
30	山形県 学士山岳会	30	広島県 神奈川区 相模原
7. 6	栃木県 鳥取伯耆 バスケットボール部OB会 男子ラクロス部OB会	12. 7	柔道部OB・OG会
19	帯広	2020. 1. 3	香川県 平塚市
20	石川県 福岡	25	岩手県 島根県 長崎
23	会計人	26	磯子区
27	中国ブロック会/山口県(防長) 三重県	2. 8	佐世保
28	近畿ブロック会/兵庫県 磯子区(10周年記念式典・祝賀会)	13	愛媛県 大洲・喜多・八西地区会
8. 11	ヨット部OB会	15	福島県
18	佐賀県	22	熊本県
24	鳥取因幡		
31	大分県		

地域組織状況表

2020年3月31日現在

地 域		職 域	同期・同好	備 考
北海道ブロック 8	中 国ブロック 6			2019年度 設置組織 サンパウロ フロイデコール・レジェンド スケート部アイスホッケー部門OB・OG会 スケート部スピード部門OB・OG会 2019年度 解散組織 筑豊 三十路
東 北 " 6	四 国 " 4			
甲信越 " 3	九州・沖縄 " 10			
北 陸 " 3	海 外 " 6			
関 東 " 6	神奈川県 " 19			
東 海 " 6	東 京 " 3			
近 畿 " 5				
85		20	33	
合 計		138		

会 員 状 況

2020年3月31日現在

会 員	人 数
全会員数	220,293
(内住所把握者)	(114,008)
(内正会員)	(58,690)
準会員数	17,437
合 計	237,730

※卒業生数は229,013人

会員数には物故者を含まない

貸 借 対 照 表

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金	398,481	364,829	33,652
普通預金	31,219,353	42,887,228	△ 11,667,875
振替貯金	745,244	301,758	443,486
定期預金	232,000,000	252,000,000	△ 20,000,000
未収金	80,781	78,078	2,703
貸付金	755,300	2,310,800	△ 1,555,500
貸倒引当金	△ 280,500	△ 813,000	532,500
流動資産合計	264,918,659	297,129,693	△ 32,211,034
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	0
基本財産合計	3,000,000	3,000,000	0
(2) 特定資産			
奨学基金積立資産	10,000	10,000	0
神奈川大学創立100周年積立資産	21,000,000	1,000,000	20,000,000
退職給付引当預金	2,563,090	2,563,068	22
特定資産合計	23,573,090	3,573,068	20,000,022
固定資産合計	26,573,090	6,573,068	20,000,022
資産合計	291,491,749	303,702,761	△ 12,211,012
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	478,772	698,138	△ 219,366
前受会費	21,000	36,000	△ 15,000
預り金	181,344	311,808	△ 130,464
流動負債合計	681,116	1,045,946	△ 364,830
2. 固定負債			
退職給付引当金	2,563,090	2,563,068	22
固定負債合計	2,563,090	2,563,068	22
負債合計	3,244,206	3,609,014	△ 364,808
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計			
(うち基本財産への充当額)			
(うち特定資産への充当額)			
2. 一般正味財産	288,247,543	300,093,747	△ 11,846,204
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(21,010,000)	(1,010,000)	(20,000,000)
正味財産合計	288,247,543	300,093,747	△ 11,846,204
負債及び正味財産合計	291,491,749	303,702,761	△ 12,211,012

正味財産増減計算書

2019年4月1日から2020年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 財産運用益	562	963	△ 401
基 本 財 産 受 取 利 息	(255)	(255)	(0)
特 定 資 産 受 取 利 息	(307)	(708)	(△ 401)
② 受取会費	113,802,000	120,087,000	△ 6,285,000
正 準 会 員 会 費	(7,262,000)	(7,307,000)	(△ 45,000)
雑 受 取 利 息	(106,540,000)	(112,780,000)	(△ 6,240,000)
③ 雑収益	731,132	987,765	△ 256,633
受 取 利 息	(63,599)	(53,261)	(10,338)
雑 受 取 利 息	(667,533)	(934,504)	(△ 266,971)
経 常 収 益 計	114,533,694	121,075,728	△ 6,542,034
(2) 経常費用			
① 事業費			
給 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	8,892,665	8,232,826	659,839
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	11	200,009	△ 199,998
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	1,416,932	1,300,262	116,670
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	177,476	214,418	△ 36,942
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	2,262,377	2,818,190	△ 555,813
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	29,269,564	28,467,762	801,802
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	1,479,819	1,439,060	40,759
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	7,985,539	7,547,310	438,229
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	1,910,000	2,090,068	△ 180,068
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	225,438	224,856	582
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	378,658	454,343	△ 75,685
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	300,000	6,300,000	△ 6,000,000
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	11,355,699	10,225,655	1,130,044
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	22,235,000	22,837,500	△ 602,500
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	12,765,000	15,162,500	△ 2,397,500
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	1,204,475	1,071,778	132,697
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 諸 支 支 給 委 雑	42,000	14,644	27,356
事業費計	101,900,653	108,601,181	△ 6,700,528
② 管理費			
給 臨 退 職 給 付 引 当 金 繰 入	8,892,665	8,232,826	659,839
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	278,148	167,650	110,498
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	11	200,009	△ 199,998
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	1,416,931	1,300,262	116,669
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	1,183,361	763,864	419,497
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	3,709,778	3,958,862	△ 249,084
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	788,220	610,559	177,661
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	674,352	23,436	△ 23,436
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	1,360,901	698,734	△ 24,382
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	1,232,272	851,363	509,538
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	225,438	1,962,554	△ 730,282
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	350,020	224,856	582
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	966,900	368,940	△ 18,920
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	246,168	1,012,500	△ 45,600
福 会 旅 通 消 印 慶 賃 保 委 雑	21,325,165	238,294	7,874
管理費計	21,325,165	20,614,709	710,456
経常費用計	123,225,818	129,215,890	△ 5,990,072
当期経常増減額	△ 8,692,124	△ 8,140,162	△ 551,962
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経 常 外 収 益 計			
(2) 経常外費用			
80周年記念事業費	2,278,320	6,160,667	△ 3,882,347
移 転 費	875,760		875,760
経 常 外 費 用 計	3,154,080	6,160,667	△ 3,006,587
当期経常外増減額	△ 3,154,080	△ 6,160,667	3,006,587
当期一般正味財産増減額	△ 11,846,204	△ 14,300,829	2,454,625
一般正味財産期首残高	300,093,747	314,394,576	△ 14,300,829
一般正味財産期末残高	288,247,543	300,093,747	△ 11,846,204
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額			
指定正味財産期首残高			
指定正味財産期末残高			
III 正味財産期末残高	288,247,543	300,093,747	△ 11,846,204

財 産 目 録

2020年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金	264,363,078	
現金	398,481	
普通預金	31,219,353	
横浜銀行	2,461,284	六角橋支店 0367238
横浜信用金庫	27,944,434	六角橋支店 0117517
横浜信用金庫	626,966	六角橋支店 0191415
みずほ銀行	104,498	横浜駅前支店 3804805
湘南信用金庫	82,171	大口支店 5217954
振替貯金	745,244	
横浜貯金事務センター	745,244	00260-6-9751
定期預金	232,000,000	
横浜銀行	40,000,000	六角橋支店 5077587
横浜信用金庫	60,000,000	六角橋支店 0801212
みずほ銀行	62,000,000	横浜駅前支店 1856980
湘南信用金庫	70,000,000	大口支店 1696149
未収金	80,781	校友VISAカード提携手数料(2019年9月16日～2020年3月15日)
貸付金	755,300	貸与奨学金 8名
貸倒引当金	△ 280,500	貸付金(貸与奨学金)に対する回収不能見込み額
流動資産合計	264,918,659	
2. 固定資産		
基本財産	3,000,000	
定期預金	3,000,000	
横浜銀行	3,000,000	六角橋支店 1569831
特定資産	23,573,090	
奨学基金積立資産	10,000	
出資金(横浜信用金庫)	10,000	
神奈川大学創立100周年記念事業積立資産	21,000,000	
定期預金	21,000,000	
横浜銀行	21,000,000	六角橋支店 5062341
退職給付引当預金	2,563,090	
普通預金	2,563,090	
横浜信用金庫	2,563,090	六角橋支店 0337894
固定資産合計	26,573,090	
資産合計	291,491,749	

(単位：円)

科 目	金 額	備 考
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払金	478,772	
給与手当 (3月残業手当)	207,459	
福利厚生費 (3月社会保険料)	178,445	
旅費交通費 (業務交通費)	1,600	
通信運搬費 (宅配便)	880	
通信運搬費 (料金受取人払郵便)	1,287	
通信運搬費 (電話代)	8,768	
印刷製本費 (ビロ-カット料金)	35,343	
賃借料 (給茶機レンタル)	10,670	
委託費 (HP業務委託費)	7,920	
委託費 (HP業務委託費)	26,400	
前受会費	21,000	
正会員会費 (6名)	21,000	
預り金	181,344	
職員・アルバイト 源泉税1~3月分	86,521	
職員社会保険料	53,382	
報酬源泉税	21,441	
その他預り金	20,000	
流動負債合計	681,116	
2. 固定負債		
退職給付引当金	2,563,090	職員に対する退職給付を引当
固定負債合計	2,563,090	
負債合計	3,244,206	
正味財産	288,247,543	

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券 償却原価法によっています。
- (2) 固定資産の償却方法
有形固定資産 定額法によっています。
- (3) 引当金の計上基準
貸倒引当金 貸付金（貸与奨学金）に対する貸倒れに備えるため、回収不能見込額を計上しています。
退職給付引当金 職員の退職給付の支給に備えるため、期末自己都合要支給額に相当する金額を計上しています。
- (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

3. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000			10,000
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	1,000,000	20,000,000		21,000,000
退職給付引当預金	2,563,068	22		2,563,090
合計	6,573,068	20,000,022	0	26,573,090

4. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりです。

(単位：円)

科 目	当期末残高	うち指定正味財産 からの充当額	うち一般正味財産 からの充当額	うち負債に対応 する額
基本財産				
定期預金	3,000,000		(3,000,000)	
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000		(10,000)	
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	21,000,000		(21,000,000)	
退職給付引当預金	2,563,090			(2,563,090)
合計	26,573,090		24,010,000	2,563,090

5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

該当事項はありません。

7. 債権の債権金額と当期末残高

債権の金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりです。

科 目	債権金額	貸倒引当金	債権の当期末残高
貸 付 金	755,300	280,500	474,800

8. 保証債務等の偶発債務

該当事項はありません。

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

該当事項はありません。

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

該当事項はありません。

11. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

12. 重要な後発事象

該当事項はありません。

13. その他

実施事業資産

該当事項はありません。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
特定資産				
奨学基金積立資産	10,000			10,000
神奈川大学創立100周年 記念事業積立資産	1,000,000	20,000,000		21,000,000
退職給付引当預金	2,563,068	22		2,563,090
合計	6,573,068	20,000,022	0	26,573,090

2. 引当金の明細

(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	813,000		532,500		280,500
退職給付引当金	2,563,068	22			2,563,090
合計	3,376,068	22	532,500		2,843,590

(注) 貸倒引当金目的使用額532,500円は、回収可能性のない貸与奨学金4件について貸倒れ処理をしこれと直接に充当したものです。

令和2年6月 日

神奈川県知事

黒岩 祐治 殿

法人の名称 一般社団法人神奈川大学宮陵会

代表者の氏名 会長 久保 清治

公益目的支出計画実施報告書等の提出について

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第127条第3項の規定により、別紙のとおり令和元年度（平成31年4月1日から令和2年3月31日まで）の公益目的支出計画実施報告書等を提出いたします。

【別紙1：法人の基本情報】

法人コード	A017548
-------	---------

1. 基本情報

フリガナ	イッパンシャダンハウジン カナガワダイガクキュウリョウカイ				
法人の名称	一般社団法人神奈川大学宮陵会				
主たる事務所の住所及び連絡先					
住所	郵便番号	都道府県名	市区町村丁目番地等		補足住所
	221-0802	神奈川県	横浜市神奈川区六角橋3丁目27番1号		
代表電話番号	045-481-5661		内線	2452	FAX番号 045-413-0791
代表電子メールアドレス	kyuryou-jimu@kanagawa-u.ac.jp				
ホームページの有無	有				
ホームページアドレス	https://www.kanagawa-u.ac.jp/kyuryokai/				
代表者の氏名	会長 久保 清治				
事業年度	4月 1日～		3月 31日		
事業の概要	神奈川大学の同窓会組織として、会員相互の親睦を図り、会員の協力のもとに、大学の教育と研究の助成及びその進展、維持後援を図るための事業を行う。				

【別紙2:公益目的支出計画実施報告書】

2. 公益目的支出計画実施報告書

【 令和元年度(平成31年4月1日 から 令和2年3月31日 まで)の概要】

1. 公益目的財産額	393,417,784 円
2. 当該事業年度の公益目的収支差額(①+②-③)	322,300,000 円
①前事業年度末日の公益目的収支差額	287,000,000 円
②当該事業年度の公益目的支出の額	35,300,000 円
③当該事業年度の実施事業収入の額	0 円
3. 当該事業年度末日の公益目的財産残額	71,117,784 円
4. 2の欄に記載した額が計画に記載した見込み額と異なる場合、その概要及び理由 [※]	

注:詳細は、別紙様式に個別の実施事業等ごとに記載してください。

【公益目的支出計画の状況】

公益目的支出計画の 完了予定事業年度の末日	①. 計画上の完了見込み	令和4年3月31日
	②. ①より早まる見込みの場合	

	前事業年度		当該事業年度		翌事業年度
	計画	実績	計画	実績	計画
公益目的財産額	393,417,784 円	393,417,783 円	393,417,784 円	393,417,784 円	393,417,784 円
公益目的収支差額	294,000,000 円	287,000,000 円	343,000,000 円	322,300,000 円	392,000,000 円
公益目的支出の額	49,000,000 円	44,000,000 円	49,000,000 円	35,300,000 円	49,000,000 円
実施事業収入の額	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
公益目的財産残額	99,417,784 円	106,417,784 円	50,417,784 円	71,117,784 円	1,417,784 円

※前事業年度及び当該事業年度の計画及び実績の額、翌事業年度の計画の額を記載してください。

(1)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(公益目的事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号	事業の内容
公	

(1) 計画記載事項

事業の概要	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	0 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	0 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	0 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たったの考え方 ^{注3}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たったの考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たったの考え方 ^{注4}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(2)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業(継続事業)の状況等】

(事業単位ごとに作成してください。)

事業番号		事業の内容
継	1	神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業

(1) 計画記載事項

事業の概要	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業	
① 当該事業に係る公益目的支出の見込額	20,000,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の見込額	0 円

(2) 当該事業年度の実施状況

事業の実施状況について	
神奈川大学および神奈川大学大学院在学学生に対する奨学金の給付事業 学部生 7名 1,965,000円 大学院生 12名 4,800,000円 特別給付奨学生 7名 6,000,000円	
① 当該事業に係る公益目的支出の額	12,765,000 円
② 当該事業に係る実施事業収入の額	0 円
③ (①-②)の額	12,765,000 円
④ 当該事業に係る損益計算書の費用の額	12,765,000 円
⑤ 当該事業に係る損益計算書の収益の額	0 円
①及び②に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}	
1,235,000円／給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄付金」とした。 同額を公益目的支出計画「特定寄附金」に記載済み。 金額の変更が公益目的支出計画全体の実施に与える影響はありません。	

注1:この事業に係る公益目的支出の額等の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 実施事業資産の状況等

番号 ^{注2}	資産の名称	時価評価資産の 算定日の時価	移行後に 取得した場合の 取得価額	前事業年度末日 の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	円	
		円	円	円	円	

注2:算定日に有していた資産については、移行認可申請書(別表A公益目的財産額の算定)に記載した資産の番号(イ1、ロ2・a1・など)を記載してください。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 収益の額	②実施事業 収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注3:実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注4}
給付奨学金	12,765,000円	12,765,000円	学部生 7名 1,965,000円 大学院生 12名 4,800,000円 特別給付奨学生 7名 6,000,000円
	円	円	
計	12,765,000円	12,765,000円	

注4:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(3)[公益目的支出計画実施報告書]

(特定寄附ごとに作成してください。)

【特定寄附の状況等】

事業番号		寄附の内容
寄	1	学校法人神奈川大学に対する継続的寄附

(1) 計画記載事項

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1
寄附の実施予定時期及び必要な財源等について		
寄附予定時期 毎年7月頃 財源は会員からの会費収入をもって充てる		
① 当該寄附に係る公益目的支出の見込額		29,000,000 円

(2) 当該事業年度の実施状況

当該寄附の相手方	名称	学校法人 神奈川大学												
	所在場所	神奈川県横浜市神奈川区六角橋3-27-1												
寄附の実施状況等について														
<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 60%;">教育振興基金</td> <td style="width: 20%; text-align: right;">9,000,000円</td> <td style="width: 20%;">(2019年6月24日執行)</td> </tr> <tr> <td>米田吉盛教育奨学金</td> <td style="text-align: right;">12,000,000円</td> <td>(2019年6月24日執行)</td> </tr> <tr> <td>陸上競技部駅伝報告会協賛金</td> <td style="text-align: right;">300,000円</td> <td>(2019年12月23日執行)</td> </tr> <tr> <td>給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替</td> <td style="text-align: right;">1,235,000円</td> <td></td> </tr> </table>			教育振興基金	9,000,000円	(2019年6月24日執行)	米田吉盛教育奨学金	12,000,000円	(2019年6月24日執行)	陸上競技部駅伝報告会協賛金	300,000円	(2019年12月23日執行)	給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替	1,235,000円	
教育振興基金	9,000,000円	(2019年6月24日執行)												
米田吉盛教育奨学金	12,000,000円	(2019年6月24日執行)												
陸上競技部駅伝報告会協賛金	300,000円	(2019年12月23日執行)												
給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替	1,235,000円													
① 当該寄附に係る公益目的支出の額		22,535,000 円												
② 当該寄附に係る損益計算書の費用の額		22,535,000 円												
公益目的支出計画記載事項(実施時期や支出の見込額と実績の額など)の変更の内容及び理由①に記載した額が計画に記載した額と異なる場合、その内容及び理由 ^{注1}														
<p>1,235,000円/実施(継続事業)事業、給付奨学金のうち、奨学金として給付されなかった金額を「寄付金」とした。 台風接近の影響によりホームカミングデーが中止となったため、ホームカミングデー協賛金3,000,000円は未執行。 新型コロナウイルス感染拡大の影響により卒業式および卒業祝賀会が中止となったため、卒業祝賀会協賛金3,000,000円は未執行。 この金額変更が公益目的支出計画に与える影響はありません。</p>														

注1:この寄附に係る公益目的支出の額の変更が、公益目的支出計画全体の実施に影響を与えるか否かについても記載してください。

(3) 当該寄附に係る時価評価資産の状況等

番号 [※]	資産の名称	算定日の時価	前事業年度 末日の帳簿価額	当該事業年度 末日の帳簿価額	使用の状況
		円	円	円	
		円	円	円	

注2:時価評価資産のうち、当該寄附の対象としている資産を記載してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の 費用の額	②公益目的 支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 ^{注3}
支払負担金	300,000円	300,000円	陸上競技部駅伝報告会協賛金 300,000円 (2019年12月23日執行)
支払寄付金	21,000,000円	21,000,000円	教育振興基金 9,000,000円 (2019年6月24日執行) 米田吉盛教育奨学金 12,000,000円 (2019年6月24日執行)
支払寄付金	1,235,000円	1,235,000円	給付奨学金(実施(継続)事業) 未執行額を寄付金へ振替
計	22,535,000円	22,535,000円	

注3:①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

(4)[公益目的支出計画実施報告書]

【実施事業等会計で「共通」に区分された収益・費用について】

損益計算書の「実施事業等会計」において「共通」の会計区分を設けている場合、その収益・費用について記載してください。「共通」の会計区分を設けていない場合は、本表の作成は不要です。

【実施事業収入の額の算定について】

①「損益計算書の収益の額」に対応した②「実施事業収入の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の収益の額	②実施事業収入の額	②の額の算定に当たっての考え方 注1
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注1: 実施事業収入の額の算定の記載事項について、必要な説明書類を添付してください。

【公益目的支出の額の算定について】

①「損益計算書の費用の額」に対応した②「公益目的支出の額」を記載し、その算定に当たっての考え方を記載してください。

損益計算書の科目	①損益計算書の費用の額	②公益目的支出の額	②の額の算定に当たっての考え方 注2
	円	円	
	円	円	
計	0円	0円	

注2: ①と②が同額である場合には、「科目」欄を「その他」として、まとめた額を①及び②欄に記載してもかまいません。

別表A[公益目的支出計画実施報告書]

【公益目的支出計画実施期間中の収支の見込みについて】

(1) その他の主要な事業について

変更の内容及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注1
該当事項はありません。

注1: その他の主要な事業として、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」に記載した事業のうち、その事業の内容や実施方法に変更があった場合に、事業番号、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。また、新たにその他の主要な事業を開始した場合は、その旨、当該事業の概要及び公益目的支出計画の実施に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記入してください。

(2) 資産の取得や処分、借入について

実施内容(計画の変更内容)及び公益目的支出計画の実施に対する影響等 注2
該当事項はありません。

注2: 「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載した多額の借入や施設の更新、高額財産の取得・処分等の活動を実施した場合は、公益目的支出計画に与えた影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもののうち、計画内容に変更があった場合に、変更の内容、その理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。また、「公益目的支出計画実施期間中の収支の見込み」の備考欄に記載したもので、法人全体の財務に大きな影響を与える活動を新たに予定する場合は、その内容、理由及び公益目的支出計画に対する影響を記載してください。なお特に記載すべき内容がない場合はその旨記載してください。

【引当金等の明細】

(1) 実施事業に係る引当金

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		事業		期末残高
					目的使用	その他	区分	番号	
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円
		円	円		円	円			0円

(2) (1)以外の引当金のうち、算定日において計上していたもの

番号	引当金の名称	期首残高	当期増加額	目的	当期減少額		期末残高
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円


(3) 「その他支出又は保全が義務付けられているもの」としたもの^注


番号	財産の名称	期首の価額	当期増加額	目的	当期減少額		期末の価額
					目的使用	その他	
		円	円		円	円	0円
		円	円		円	円	0円


注：算定日において、退職給付会計導入に伴う変更時差異の未処理額を公益目的財産額から控除した場合については、当該未処理額は記載不要です。なお特に記載すべき内容がない場合は空欄のままにしてください。

監査報告書

一般社団法人 神奈川大学宮陵会

監事 王 纓 昭 男 

監事 今 田 正 紀 

監事 横 山 朗 

2019年度の事業報告、計算書類、これらの附属明細書及び公益目的支出計画実施報告書、並びにその他理事の職務執行の監査について、次のとおり報告します。

1 監査の方法及びその内容

監事間の協議により、監査方針の定めに従って監査を実施しました。すなわち、理事会その他の重要な会議に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書及び報告書を閲覧し、当法人の理事等から職務の執行状況等について報告を受け、また、随時説明を求めました。

2 監査の結果

- (1) 事業報告及びその附属明細書は法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。
- (2) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。
- (3) 計算書類とその附属明細書は当法人の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に表示しています。
- (4) 公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、当法人の公益目的支出計画の実施状況を正しく表示しています。

以上

このページに記載事項はありません

2020年度事業計画

I. 会員相互の連携強化、その他本会の目的達成に付随する事業

1. 会員相互の情報共有のための事業

- (1) 会誌「宮陵」第69号の発刊。「宮陵会報」第110号・第111号の発行、他広報事業
会誌は正会員のみ、会報は住所判明者へ送付予定

2. 会員相互の連携を深めるための事業

- (1) 地域組織の活動に対する支援、助成

- ① イ. 地域組織総会出席時祝金
ロ. 出張者交通費
ハ. 資料発送等通信費
- ② イ. 地域組織総会通信費助成(職域、同期・同好を除く)
ロ. 地域組織設立周年行事経費の助成
ハ. 女性会員地域組織総会参加費助成(職域、同期・同好を除く)
ニ. 準会員地域組織総会参加費助成(職域を除く)

- ③ 地域組織のホームページ新設及び運営の支援

- (2) ブロック会への支援

- ① ブロック会開催時の案内発送等の支援
- ② ブロック会開催地域組織の経費助成
- ③ ブロック内参加地域組織の旅費交通費の助成

3. 組織基盤確立のための地域組織の設立・再建等の支援

- (1) 新たな地域組織の設立や休眠状態にある組織の再建支援
- (2) 基準に準拠した設置承認の取消し等

4. 卒業生専門職(士職)による無料相談会の開催

- (1) 宮陵会館(横浜キャンパス30号館)を利用した卒業生専門職による無料相談会の開催
原則として、毎月第三土曜日に開催(1月・8月は除く)

- (2) 相談会の相談分野の拡充

現行の相談分野である法律(弁護士)、税務(公認会計士・税理士)、労務(社会保険労務士)以外の相談会開催に向けた検討

5. 交流企画委員会の新設

在学生、卒業生を対象とした宮陵会の活動の活性化、地域組織の総会等への積極的参加に繋げる活動及び宮陵会事業活動の普及のための交流企画、運営等

6. 女性委員会の廃止

女性会員のみにて特化した交流・懇親の企画、運営を主体としていた本委員会は廃止し、交流企画委員会において包括する

7. 宮陵会紹介動画の制作

在学生および卒業生に宮陵会をより深く理解してもらうための紹介動画の制作
制作した動画は、宮陵会ホームページや各種イベントで上映、活用する

8. 地方ブロック会への準会員の派遣

地方のブロック会開催時、その地方出身の準会員を対象に参加希望者を募集し、交通費は宮陵会負担で派遣する。準会員への宮陵会の知名度を上げるとともに、卒業後の宮陵会事業への参加促進と、地域組織の活性化に繋げる。

9. 準会員(在学生)に対する「宮陵会」広報活動の強化

- (1) 神奈川大学の共通教養科目の授業における本会の歴史等についての講義
- (2) 卒業年次生(4年次)への「会誌」郵送

10. 新入生(準会員)への記念品贈呈

II. 神奈川大学の進展と維持に必要な事業

1. 神奈川大学教育振興事業

(1) 神奈川大学事業協賛寄付等〔公益目的支出〕

- | | |
|------------------|----------|
| ① ホームカミングデーへの協賛等 | 3,000 千円 |
| ② 卒業祝賀行事の共催 | 3,000 千円 |
| ③ 陸上競技部駅伝報告会協賛 | 300 千円 |

(2) 神奈川大学在学生課外活動等支援事業

① 学生課外活動助成金

- イ. 学生課外活動助成 競技大会参加費、卒業生指導者交通費等の助成
- ロ. 在学生特別事業 在学生が開催する講演会及びスポーツ大会への助成

(3) 神奈川大学「教育振興基金」への指定寄付〔公益目的支出〕

- | | | |
|-----------|---------|----------|
| ① 給付奨学金 | 課外活動奨学金 | 3,000 千円 |
| ② 課外活動援助金 | 課外活動奨学金 | 6,000 千円 |

(4) 学校法人神奈川大学「米田吉盛教育奨学金」募金への指定寄付〔公益目的支出〕

12,000 千円

(5) 神奈川大学教育研究奨励助成事業

1,000 千円

神奈川大学の学術研究の進展を目的に、専任教員(含む、特任教員、特別助手、特別助教)のうち神奈川大学の学部卒業者及び大学院修了者を対象とした教育研究奨励助成金(1件あたり

の助成上限金額 500 千円)

(6) 神奈川大学「神大スポーツ・文化振興賛助金募金」案内への協力

(7) 学校法人神奈川大学総務部校友課との連携

2. 本会奨学金の給付事業

(1) 給付奨学金〔公益目的支出〕

学部生 3,000 千円 経済的困窮者対象

大学院生 5,000 千円 学業成績優秀者対象

(2) 特別給付奨学金(課外活動支援特別給付金)〔公益目的支出〕

3,000 千円

III. 本会本部関係

1. 本部関係会議

(1) 2020 年度定時総会の開催 2020 年 6 月 13 日(土)

(2) 理事会の開催 年 6 回以上 (5・7・9・11・2・3 月予定)

(3) 各種委員会の開催 総務財政、組織、広報、事業、交流企画【新設】

(4) 特別委員会の開催 動画制作特別委員会【新設】

(5) その他委員会の開催 代議員・役員選挙管理委員会、
代議員候補者推薦委員会、役員候補者推薦委員会

2. 事業の抜本的な見直し

(1) ブロック会の効果的な運営・活用と全国地域組織代表者会議のあり方について検討

(2) 中期事業計画の策定

3. 代議員選挙の実施

2021・2022 年度代議員選出の選挙実施

4. 「神奈川大学創立 100 周年記念募金」への協力

創立 100 周年(2028 年)を迎える神奈川大学への寄付金の積み立て

5. 財政基盤の確立

(1) 会費納入の促進

(2) 事業の抜本的な見直しをはじめとして、事業・経費の合理化策の検討

6. 本会事務局体制の強化

学校法人神奈川大学総務部校友課との連携・協力

以上

このページに記載事項はありません

正味財産増減補正予算書
2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位 円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
① 財産運用益	2,000	0	2,000	
基金財産受取利息	(1,000)		(1,000)	
特定資産受取利息	(1,000)		(1,000)	
② 受取会費	115,230,000	0	115,230,000	
正準会費	(6,630,000)		(6,630,000)	
雑受取員会費	(108,600,000)		(108,600,000)	
③ 雑受取利息	350,000	0	350,000	
雑受取利息	(30,000)		(30,000)	
雑受取利息	(320,000)		(320,000)	
経常収益計	115,582,000	0	115,582,000	
(2) 経常費用				
① 事業費				
給料引当金繰入	8,870,000		8,870,000	
退職給付引当金繰入	350,000		350,000	
福利厚生費	1,550,000		1,550,000	
旅通費	870,000		870,000	
通信費	4,872,000		4,872,000	
消耗品費	45,800,000		45,800,000	
印刷製本費	2,862,000		2,862,000	
刷印製本費	10,685,000		10,685,000	
賃借料	2,200,000		2,200,000	
諸謝金	246,000		246,000	
支払補助金	518,000		518,000	
支払寄附金	6,300,000		6,300,000	
支払学費	12,000,000		12,000,000	
委託費	21,000,000		21,000,000	
雑費	11,000,000		11,000,000	
雑費	5,050,000		5,050,000	
雑費	80,000		80,000	
事業費計	134,253,000	0	134,253,000	
② 管理費				
給料引当金繰入	8,870,000		8,870,000	
臨時雇用手賃	460,000		460,000	
退職給付引当金繰入	350,000		350,000	
福利厚生費	1,550,000		1,550,000	
旅通費	1,900,000		1,900,000	
通信費	4,950,000		4,950,000	
消耗什器備品費	895,000		895,000	
消耗什器備品費	200,000		200,000	
印刷製本費	970,000		970,000	
刷印製本費	1,000,000		1,000,000	
賃借料	1,400,000		1,400,000	
諸謝金	246,000		246,000	
支払保険料	400,000		400,000	
支払謝金	100,000		100,000	
委託費	1,715,000		1,715,000	
雑費	325,000		325,000	
管理費計	25,331,000	0	25,331,000	
経常費用計	159,584,000	0	159,584,000	
当期経常増減額	△ 44,002,000	0	△ 44,002,000	
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 44,002,000	0	△ 44,002,000	
一般正味財産期首残高	256,575,747	31,671,796	288,247,543	
一般正味財産期末残高	212,573,747	31,671,796	244,245,543	
II 指定正味財産増減の部				
① 受取寄付金				
当期指定正味財産増減額				
指定正味財産期首残高				
指定正味財産期末残高				
III 正味財産期末残高	212,573,747	31,671,796	244,245,543	

収支補正予算書

2020年4月1日から2021年3月31日まで

(単位：円)

科 目	予算額	補正額	補正予算額	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 財産運用収入	2,000		2,000	
② 会費収入	115,230,000		115,230,000	
正会員会費収入	(6,630,000)		(6,630,000)	
準会員会費収入	(108,600,000)		(108,600,000)	
③ 奨学金貸付金回収収入	300,000		300,000	
④ 雑収入	350,000		350,000	
事業活動収入計	115,882,000	0	115,882,000	
2 事業活動支出				
① 事業費支出	133,903,000	0	133,903,000	
給料手当支出	8,870,000		8,870,000	
福利厚生費支出	1,550,000		1,550,000	
会議費支出	870,000		870,000	
旅費交通費支出	4,872,000		4,872,000	
通信運搬費支出	45,800,000		45,800,000	
消耗品費支出	2,862,000		2,862,000	
印刷製本費支出	10,685,000		10,685,000	
慶弔費支出	2,200,000		2,200,000	
賃借料支出	246,000		246,000	
諸謝金支出	518,000		518,000	
支払負担金支出	6,300,000		6,300,000	
支払助成金支出	12,000,000		12,000,000	
支払寄付金支出	21,000,000		21,000,000	
給付奨学金支出	11,000,000		11,000,000	
委託費支出	5,050,000		5,050,000	
雑費支出	80,000		80,000	
② 管理費支出	24,981,000	0	24,981,000	
給料手当支出	8,870,000		8,870,000	
臨時雇用賃金支出	460,000		460,000	
福利厚生費支出	1,550,000		1,550,000	
会議費支出	1,900,000		1,900,000	
旅費交通費支出	4,950,000		4,950,000	
通信運搬費支出	895,000		895,000	
消耗什器備品費支出	200,000		200,000	
消耗品費支出	970,000		970,000	
印刷製本費支出	1,000,000		1,000,000	
慶弔費支出	1,400,000		1,400,000	
賃借料支出	246,000		246,000	
保険料支出	400,000		400,000	
諸謝金支出	100,000		100,000	
委託費支出	1,715,000		1,715,000	
雑費支出	325,000		325,000	
事業活動支出計	158,884,000	0	158,884,000	
事業活動収支差額	△ 43,002,000	0	△ 43,002,000	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
投資活動収入計				
2 投資活動支出				
① 神奈川大学100周年積立金	20,000,000		20,000,000	
② 特定資産取得支出	700,000		700,000	
③ 貸付金減少額	300,000		300,000	
投資活動支出計	21,000,000	0	21,000,000	
投資活動収支差額	△ 21,000,000	0	△ 21,000,000	
III 予備費支出				
予備費支出	169,376,747	31,139,296	200,516,043	
当期収支差額	△ 233,378,747	△ 31,139,296	△ 264,518,043	
前期繰越収支差額	233,378,747	31,139,296	264,518,043	
次期繰越収支差額	0	0	0	